

## 産地生産基盤パワーアップ事業評価書

(収益性向上対策)

都道府県名	事業実施地区数 (ア)	評価対象外地区数 (イ)	評価対象地区数 (ア-イ)	成果目標の平均達成率※	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】 評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
宮崎県	29	13	16	47.9%	11	有	9	<p>評価対象産地計画16件のうち、目標を達成した計画は5地区となっている。</p> <p>未達成の主な要因は、病害や高温による直接的な減収や品質の低下による出荷数量が確保ができなかったこと、新たな担い手の確保が不十分であったこと等となっている。</p> <p>病害や高温など外部要因の影響が一部あるものの、今後の目標達成に向け、安定した収量と品質を確保するため、気象や病害等の発生状況を適格に把握し、技術指導を関係機関と連携して行い、適正な栽培管理を徹底していくとともに、担い手及び出荷先の確保については、関係機関と連携し、現状把握・分析に努め、技術支援及び販売対策の支援体制構築を図ることにより、改善に取り組んでいく。</p> <p>これらの支援を継続的に実施し、未達成となった11地区について成果目標の達成を目指す。</p>	<p>宮崎県の成果目標平均達成率は、国が達成と判断する90%に対し47.9%であり、目標は達成されていない。</p> <p>このため、農政局から県に対し、成果目標の達成に向けた要因分析及び改善措置の提出を求めるとともに、未達成の地域協議会及び取組主体に対しては、県担当者による指導を行うなど、県による主体的な取組を指導する。なお、宮崎県が改善措置を必要とした地区(達成率90%未満)の概要は以下のとおり。</p> <p>〈参考: 成果目標未達成地区の概要〉</p> <p>【水稲】1地区 評価対象の1地区について、農業協同組合を媒介して、海外へ米の輸出に取り組んだが、新型コロナウイルスの影響による輸出先の需要減が要因で、R3年産の滞留、さらにはR4及びR5年産作付けが減少し、「輸出用向け出荷量の目標」は未達成となった。</p> <p>【野菜】8地区 評価対象の11地区のうち、目標未達成が8地区となっている。「販売額増加の目標」が未達成となった8地区の主な要因は、1地区(野菜)は2月からの長雨による収量の低下、1地区(ピーマン)は春先の天候不順による収量の低下、1地区(ほうれんそう)は高温障害による収量低下、1地区(野菜)は病気の発生等による収量・単価の低下、1地区(ごぼう)は需要低下や離農等により面積拡大が低調となったこと、1地区(きゅうり)は着果不良や病害虫の発生等による収量の低下、2地区(トマト)は天候不順や夏場の高温等による収量・販売額の低下などによる未達成である。</p> <p>【果樹】1地区 評価対象の1地区について、曇天・降雨の影響によるマンゴーの裂皮被害や軸腐れ・炭疽等の病害により、数量・品質が低下したことから「販売額の増加の目標」が未達成となった。</p> <p>【ばれいしょ】1地区 評価対象の1地区について、3月に複数回降霜のため、葉が枯死する等の被害を受け、降霜後脇芽が出芽しても再度の降霜により完全に枯死する株があったことから「販売額の増加の目標」が未達成となった。</p>

## 産地生産基盤パワーアップ事業評価書

(生産基盤強化対策)

都道府県名	事業実施 地区数 (ア)	評価対象 外地区数 (イ)	評価対象 地区数 (ア-イ)	成果目標の 平均達成率 ※	評価対象地 区数のうち、 都道府県が 地域協議会 へ改善指導 を必要とし た地区数	地方農政局 等から都道 府県計画の 改善指導の 必要の有無	【参考】 評価対象地 区数のうち、 達成率80未 満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
宮崎県	1	0	1	79.3%	1	有	1	<p>評価対象産地計画1件のうち、目標を達成した計画は無しとなっている。未達成の主な要因は、高齢化等による離農で、産地面積が減少したためである。</p> <p>今後の目標達成に向け、新規就農者を確保するため、トレーニングファームでの研修受入や事業承継等の推進を引き続き行い、新規就農者の確保に努めるとともに、生産体制の効率化による規模拡大等を促すことで、改善に取り組んでいく。</p> <p>これらの支援を継続的に実施し、未達成となった1地区について成果目標の達成を目指す。</p>	<p>評価対象である1地区について、国が達成と判断する90%に対し79.3%であり、目標は達成されていない。</p> <p>このため、農政局から県に対し、成果目標の達成に向けた要因分析及び改善措置の提出を求めるとともに、未達成の地域協議会及び取組主体に対しては、県担当者による指導を行うなど、県による主体的な取組を指導する。</p> <p>〈参考：成果目標未達成地区の概要〉 【野菜】1地区 評価対象の1地区について、「面積維持の目標」が未達成となった主な要因は、高齢化等による離農で産地面積が減少したことによる未達成である。</p>

※小数点第1位まで記載する